

事變と玩具

山田徳兵衛

先日、日本人形研究會で人形作家の爲めにお能の著せつけ見學の催しをいたしました。

牛込矢來の觀世氏の能樂堂で行つたのですが、それが終つて「羽衣」を一番拜見し、お能の古典味を満喫して醉つた氣持で散會しました。私等幹事四五名は樂屋へ挨拶に行きましたが、舞臺へ歸つて見るに驚きました。

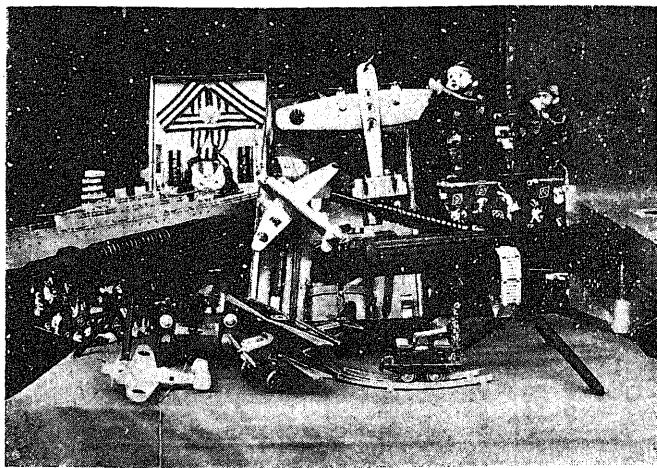
仕舞の型なき示して下つた子方の坊ちやんや、その他出演方のお子さんなき三四人が、手に一本棒や扇子を持つて舞臺を飛び廻り橋懸の欄干から觀席へ飛び降りたりしてゐるではあります。

見てゐます、それは戦争ごっこであつて橋懸の下は敵のトーチカなのであります。

今の今まで、老松の前で天つ乙女が典雅な舞を舞つて居た能舞臺は、大人おとなさんが立去るに共に忽ち支那事變に於ける皇軍活躍の有様がお子さん達によつて展開されてゐるのであります。(子方の坊ちやんは黒紋付のまゝで活躍してゐます)

私は啞然として見てゐましたが、やがて一人合點し、そして微笑せざるを得ませんでした。

これが確かに今日男の子の遊びの代表なのであります。いや、代表さか流行さかでは無い、殆々全すべてであります。それだからお能の先生の坊ちやんでも囃子方のお子さんでも戦争ごっこをするのに何も不思議はありません。場所が能舞臺であらうが、街路であらうがそんなことはお子さん達には問題では無いでせう。



従つて玩具屋さんから云はせるに玩具の種類に大變化の來たことは當然なわけであります。

或る一二の百貨店の話によるに、昨今の賣上げの半額は戦争玩具であるそうです。尤も、戦争玩具を一口に申しても色々な種類がありますが兎も角それに因んだものゝことです。その中で最も需要の多いのは新兵器だそうです。

飛行機を第一に、高射砲、機關銃、戦車、及び武装又はカムフラージュした汽車、自動車、それから軍艦、航空母艦等。數で一番多く賣れるのは鐵兜、日本式軍刀、歩兵銃だそうです。これ等は戦争ごとの實演用といふわけで、鐵兜の外に戦闘帽もなか／＼多く賣れるようですが、勳章や肩章が餘り澤山賣れないのは實戦に餘り用ひて居ない爲めでせう。

その需要も、日々の戦地のニュース（寫眞又は映畫）の影響が頗る多いそうで、出發の旺んな頃にはそれに關係したものが多く賣れ、海軍の飛行機が活躍することに因むものが賣れるそうです。何々部隊長が〇〇占領の勇姿が寫眞に出るに直ちに何かその影響が玩具賣場に現れるそうです。

新兵器なども世界大戰、上海事變等の時は、玩具屋さんが作つたもので満足して買つて行かれたのが、今度はニュース等で見て来てお子さんの方から「あれは無いか？もつて新式のは無いか？」と要求されて百貨店

や玩具屋がたぢへーであるそうです。



かくの如くに事變の影響で戦争玩具が需要されて居ますが、それでは普通の玩具にこんな影響を與へて居るでせつか。前に述べた如く玩具の賣上の半額が戦争玩具になつた(いふ數字が適確であるとする)もし男の子も女のお子が同額の玩具を用ひる(すれば)男の子の普通玩具は殆ど全滅して、残る半額は女の子のものゝみになるわけであります。

ところが面白いのは、女の子までが戦争玩具に憧れてゐることで私が先日、出先で子供の戦闘帽を一つ買つて來たら女の子が欲しがつて取り合ひが始まつて仕舞つて、こう／＼年下であるために女の子の物になつて仕舞ひました。(こんなことは何處の御家庭でも有るのではないかと思ひます)

まだ面白いのは、先日或る百貨店の玩具賣場で女の子を連れた奥様が店員に「何か女の子らしい脊囊はありませんかしら?」と云はれたそうです。女の子が兵隊さんの脊囊をあまり欲しがるので、思はず云はれた言葉なのでせう。女持の脊囊——おもしろい話と思ひました。

そんなわけですから實際の數字として、女の子の玩具は非常に賣行が悪いそうです。お勝手道具とか、お手玉とかいふ様な種類は大へんな減り方だそうです。

男の子が戦争遊びをやる。それには是非或る人數が要る——ところで女の子も動員される。こんな考へ方も出來ませう。

も一つおもしろい話は、或る小兒科病院の傍の玩具店——それは殆ど入院のお子さん對象の玩具店ですが——その話に、こゝでも矢張り戦争物萬能で、殊におもしろいのは鐵兜や、戦闘帽、歩兵銃、軍刀等がよく賣れるそうです。

病床に横はりながらも、戦闘帽を冠り、剣を握つて興じて居るお子さんの姿を想像して、私は何だか涙ぐましい氣がしました。

更らに小物玩具の方の事を申しませう。

小物玩具とは壹錢貳錢五錢まで位の安物玩具の事ですが、この方は更に猛烈に戦争氣分を反映してゐるやうです。

それは安物だけに簡単に變化が出来るのみ、お子さん自身がお金を握つて買ひに行くからでせう。



小物玩具の特徴は、一人が玩具を持つてゐる直ぐ他に流行ることです。それは安いので直に買へるところ、小物玩具を持ち遊ぶ土地柄では、お子さん達が多數街路等で集合して遊ぶ例が多い爲めでもあります。

但し小物玩具の方は殆ど戦争ごとの用のものであつて、器械仕掛けのものなきは勿論ありません。そして前に挙げた種類の外に、防毒マスクなきが仲々の人氣者だそうです。

それに「天に代りて不義を征つ……等の軍歌集の豆本が何程印刷しても間に合はぬ程賣れるそうです。（尤もこれは歓送等の實用も含んでゐるのでせう）

さて、以上事變が玩具に及ぼした影響をありのまゝ申述べましたが、かかる時、指導の立場にある方々としてどんな風に導かれるのが必要なのでせうか。また、玩具を與へる親御さんはどんな方針を立つたらよいのでせうか。これは私達が承りたいことなのであります。

たゞ、人形——殊に日本人形が殆ど事變の影響を受けないで賣れて居ることを附加へて筆を擱くことにいたします。